

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2024年6月7日
【事業年度】	第74期(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
【会社名】	小野建株式会社
【英訳名】	ONOKEN CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 小野 建
【本店の所在の場所】	福岡県北九州市小倉北区西港町12番地の1
【電話番号】	093(561)0036
【事務連絡者氏名】	代表取締役専務管理統括本部長 小野 哲司
【最寄りの連絡場所】	福岡県北九州市小倉北区西港町12番地の1
【電話番号】	093(561)0036
【事務連絡者氏名】	代表取締役専務管理統括本部長 小野 哲司
【縦覧に供する場所】	小野建株式会社大阪支店 (大阪市北区中之島三丁目3番3号 中之島三井ビルディング9F) 小野建株式会社東京支店 (東京都中央区八重洲一丁目3番22号 八重洲龍名館ビル2F) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 証券会員制法人福岡証券取引所 (福岡市中央区天神二丁目14番2号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

当社が2023年6月26日に提出いたしました第74期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）に係る有価証券報告書の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の2第1項の規定に基づき、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

セグメント情報等

セグメント情報

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容（差異調整に関する事項）

関連情報

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容（差異調整に関する事項）

(訂正前)

(省略)

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	164,145	185,258
セグメント間取引消去等	6,405	6,788
棚卸資産の調整額	188	114
のれん	-	257
全社資産(注)	12,917	10,590
連結財務諸表の資産合計	170,468	188,688

(注) 全社資産は、主に当社の現金及び預金、管理部門に係る資産等であります。

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	2,564	2,798	-	-	33	112	2,597	2,910
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	6,235	4,645	-	-	269	17	6,504	4,662

(注) 減価償却費の調整額、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産に係るものであります。

(訂正後)
(省略)

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	164,145	185,258
セグメント間取引消去等	6,405	7,045
棚卸資産の調整額	188	114
全社資産(注)	12,917	10,590
連結財務諸表の資産合計	170,468	188,688

(注)全社資産は、主に当社の現金及び預金、管理部門に係る資産等であります。

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	2,564	2,798	-	-	33	93	2,597	2,891
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	6,235	4,645	-	-	269	17	6,504	4,662

(注)減価償却費の調整額、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産に係るものであります。

【関連情報】

(訂正前)

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	鉄鋼・建材商品販売	工事請負	不動産賃貸等	合計
外部顧客への売上高	188,428	33,792	539	222,759

(省略)

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	鉄鋼・建材商品販売	工事請負	不動産賃貸等	合計
外部顧客への売上高	219,108	43,012	531	262,653

(省略)

(訂正後)

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	鉄鋼・建材商品販売	工事請負	不動産賃貸等	合計
外部顧客への売上高	188,592	33,628	539	222,759

(省略)

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	鉄鋼・建材商品販売	工事請負	不動産賃貸等	合計
外部顧客への売上高	219,283	42,838	531	262,653

(省略)

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

(訂正前)

(省略)

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	九州・中国	関西・中京	関東・東北	合計
当期償却額	-	11	-	11
当期末残高	-	257	-	257

(訂正後)

(省略)

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	九州・中国	関西・中京	関東・東北	全社・消去	合計
当期償却額	-	-	-	11	11
当期末残高	-	-	-	257	257

(注)「全社・消去」の金額は、各報告セグメントに配分していないのれんの償却額及び未償却残高であります。